

Google広告の「暗闇」を照らせ

データ欠損時代の正解ルート：トラッキング率の数学とモデリング技術の全貌



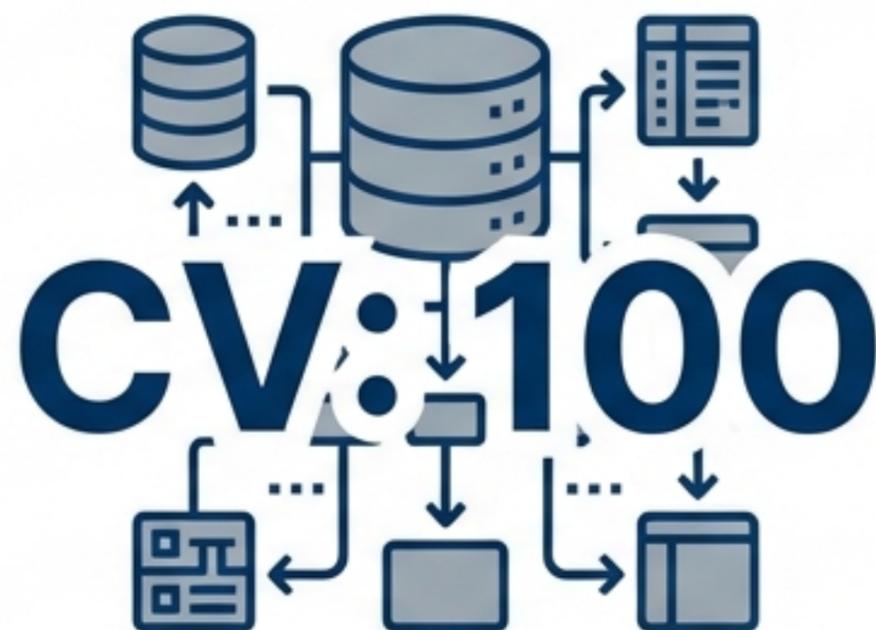
マーケターが直面する「不都合な真実」

Google広告 管理画面



このギャップは埋まらない

CRM / 会計システム



問い：「Google広告の管理画面の数字と、CRMの売上データ。この2つが100%一致していますか？」

答え：「No」

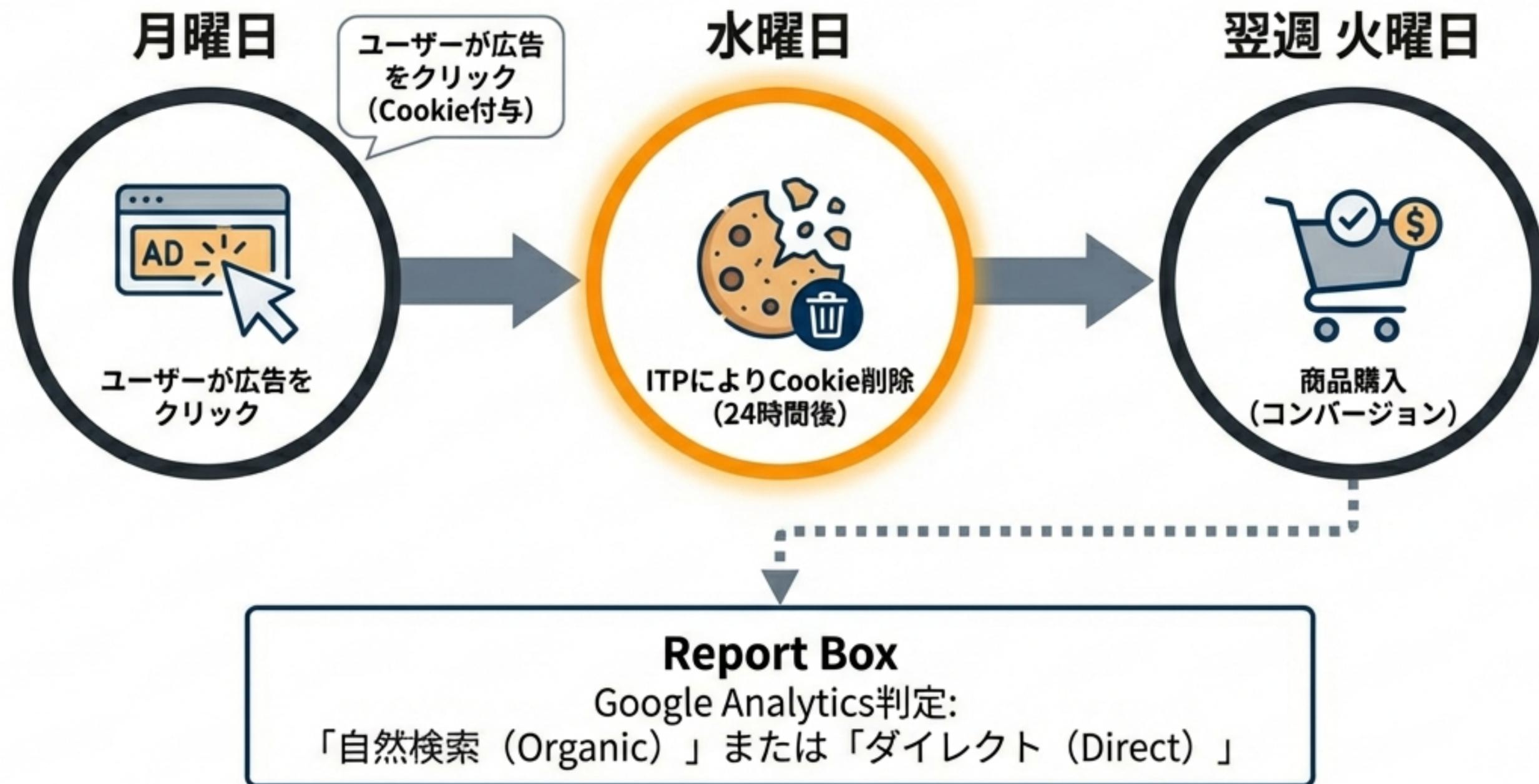
洞察：この乖離はバグではなく、ニューノーマルです。私たちは今、計器の一部が壊れた状態で「データの暗闇」を飛行しています。

なぜ、コンバージョンは「蒸発」するのか？



これらのフィルターにより、管理画面のデータは「真実」から遠ざかっています。

Safariという「ブラックホール」：時間の壁



広告の貢献が無視され、AIは「成果なし」と誤学習します。

見えないものを恐れるな。「トラッキング率」を計算せよ

$$\text{トラッキング率} = \frac{\text{Google広告の計測CV}}{\text{CRMの実際の広告経由CV}}$$

計算例：

Google広告の計測：80 CV

CRMの実績：100 CV

$80 \div 100 = 80\%$ (トラッキング率)

「20%が見えていない」という事実を数値化することが、制御への第一歩です。

目標ROASの再設定：AIに正しい「視力」を与える



管理画面の目標ROAS = ビジネス目標ROAS × トラッキング率

見えているデータ（80%）だけでビジネス目標（500%）を達成しようとする、AIにとってのハードルは実質625%に跳ね上がります。目標を400%に下げること、AIは「見えないコンバージョン」を含めた適切な入札が可能になります。

データギャップを埋める「三種の神器」



1. Modeling (モデリング)

Google同意モード (Consent Mode)



2. ID Matching (IDマッチング)

拡張コンバージョン (Enhanced Conversions)

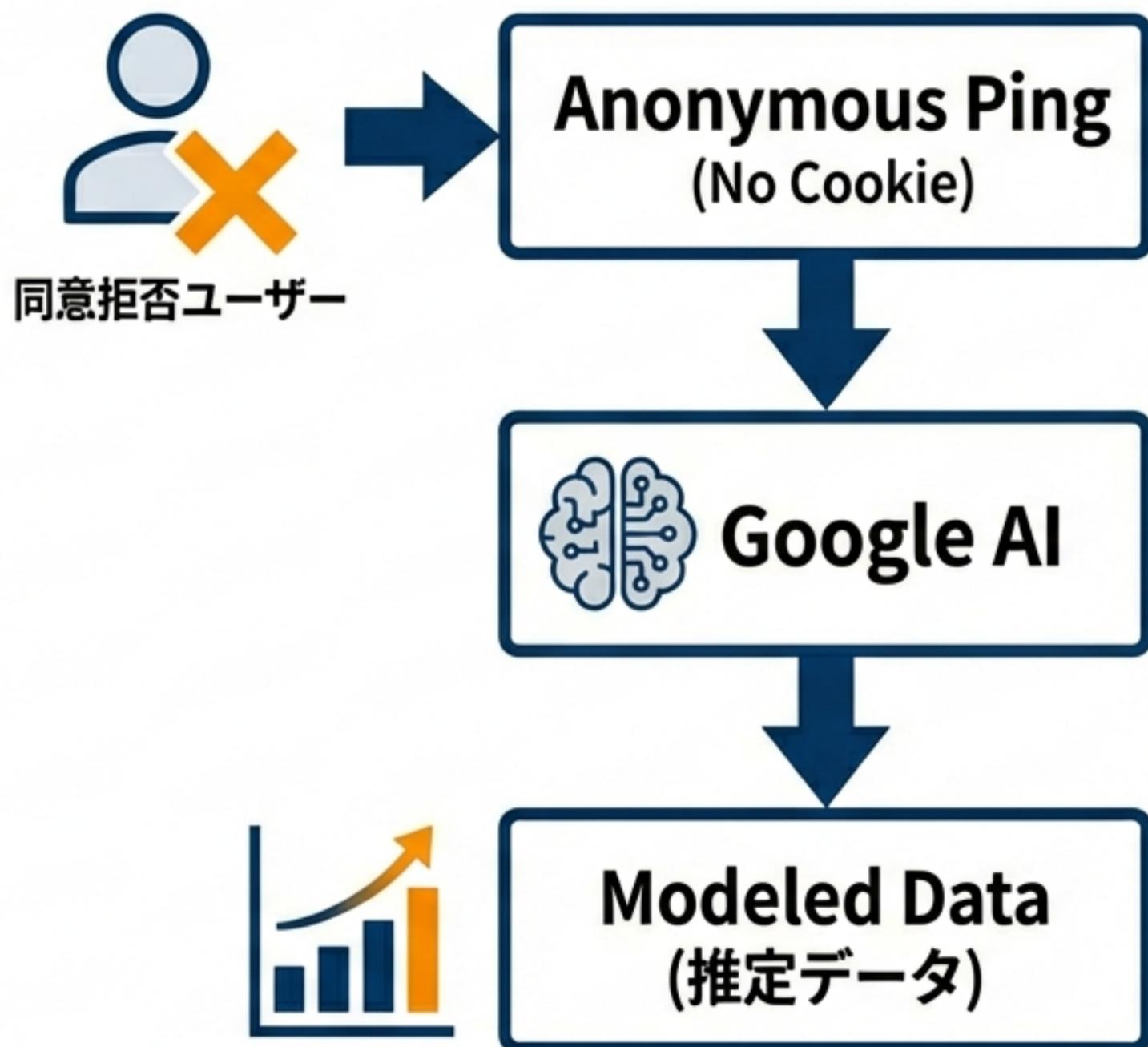


3. Infrastructure (インフラ)

サーバーサイド計測 (Server-Side Tagging)

戦略（計算）の次は、
技術（実装）で
ギャップを物理的に
埋める。

技術①：Google同意モード（Consent Mode）とモデリング

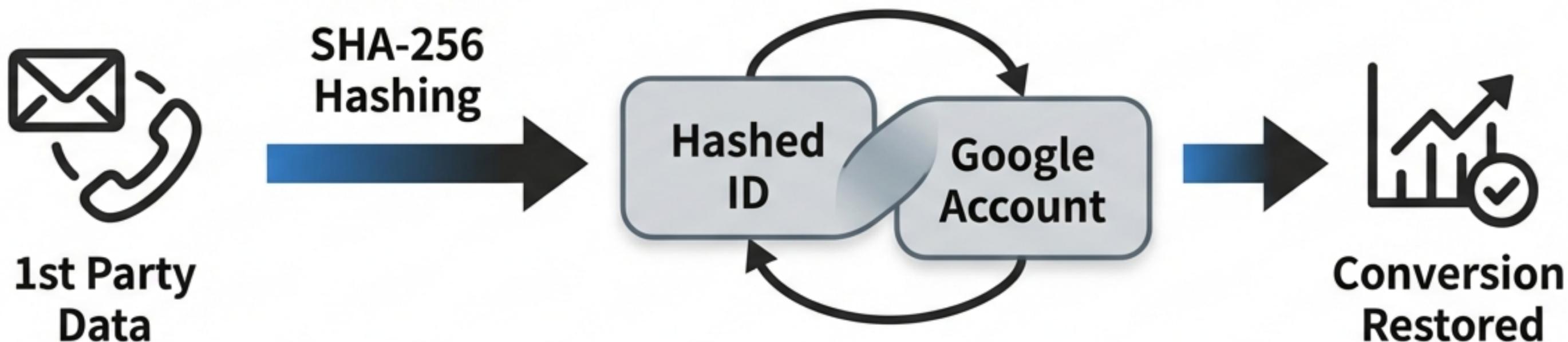


仕組み：同意拒否ユーザーの行動を、同意ユーザーの傾向からAIが「推計」します。

成果：
失われたコンバージョンの
20%~50%を回復可能。

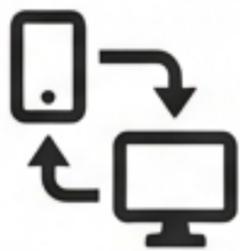
パラダイムシフト：
「計測 (Measurement)」から
「推定 (Estimation)」へ。

技術②：拡張コンバージョン（Enhanced Conversions）



クロスデバイス

スマホで閲覧 → PCで購入。
Cookieが無くてもIDで紐付け。



パフォーマンス

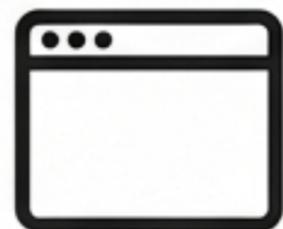
検索広告 **+5%**, YouTube **+10%**
のコンバージョン増。



技術③：サーバーサイド計測（Server-Side Tagging）

Precision Editorial

従来（Old Way）



Browser



ITP/Blockerの影響を受ける（Cookie寿命: 7日）

今後（New Way）



Browser

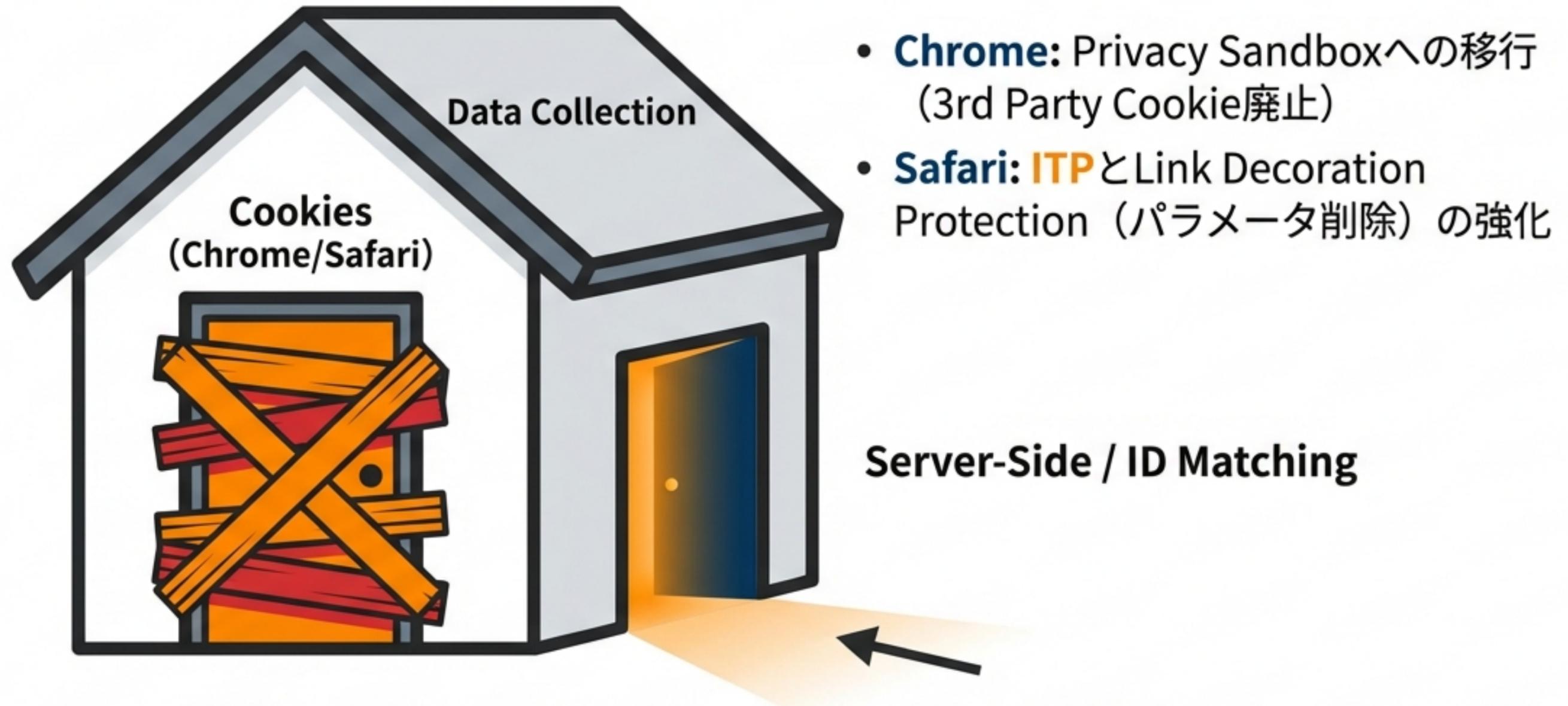


Cookie寿命延長（数ヶ月） & プライバシー制御

投資の考え方：これは「コスト」ではなく、データの「資産防衛」です。

2026年のブラウザ戦争：正面玄関は閉ざされた

Precision Editorial



ブラウザ依存の計測は限界です。サーバーサイドとIDマッチングという「裏口」が正規ルートになります。

日本のマーケターが明日やるべきこと

Precision Editorial

1



Step 1: 現状把握 (Check)

トラッキング率を計算する。
90%? 50%? ギャップを知る。

2

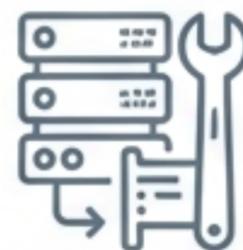


Step 2: 目標補正 (Calibrate)

$tROAS / tCPA$ をトラッキング率
で割り引く。

AIに無理な目標を与えない。

3



Step 3: 技術実装 (Implement)

優先順位:

1. 拡張コンバージョン (即効性)
2. 同意モード v2 (必須)
3. サーバーサイドGTM (資産)

不完全なデータと共に生きる覚悟

「完璧なデータ」の時代は終わりました。
しかし、それは悲観することではありません。

必要なのは、AIに「**正しいデータ（拡張コンバージョン）**」を与え、
「**正しい目標（トラッキング率で補正）**」をセットすることです。

暗闇の中でも、正しい計器と地図があれば目的地にはたどり着けます。

Key Takeaways: 2026年運用・虎の巻



THE MATH (戦略)



• **トラッキング率** = Google広告CV ÷ CRM実数値



• **管理画面目標ROAS** = ビジネス目標 × **トラッキング率**



THE TECH (技術)



• **Consent Mode**: 同意拒否ユーザーをモデリングで救済



• **Enhanced Conversions**: ハッシュ化IDでクロスデバイス計測



• **Server-Side Tagging**: クッキー寿命延長とプライバシー保護

Credits & Disclaimer

Noto Sans JP Bold in **Noto Sans JP Bold** in Deep Charcoal (#1A1A1A).

Source: BLOO:CON 2026 / Session by Stefanie Entrup (Bloofusion Germany GmbH).

Note: This report was generated to summarize insights for the Japanese market.

Disclaimer: Implementation of server-side tagging and consent mode involves technical and legal considerations specific to your company. Please consult with your technical and legal teams.

(c) Bloofusion Germany GmbH / LIF Tech.